

令和6年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	1-	4	
会計	款	項	目
一般	2	1	5

事業名 庁舎等施設維持管理経費

政策 4 持続可能な町の経営ができるために

施策 4-2 行政機能の確保・管理

課名 総務課

係名 総務管財係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	対象	目的 (対象がどのような状態になっているか)	対象
事業内容	東員町公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める、「東員町個別施設計画(公共建築物)」を策定した。今後は、個別施設計画(長期保全計画)の更新を継続しながら、予防保全的な維持管理や計画的な修繕等を効果的に実施し、施設利用者の安全・安心を確保する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1 東員町公共施設等総合管理計画(内検討委員会の開催回数)	1	2	1	回		10回(2回/年)
	2						
	3						
	4						
	5						
			令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		令和7年度(予算)
全体事業費(千円)			69,661		79,510		81,360
財源 内訳	うち一般財源	62,797		71,380		71,757	

3 事務事業の評価、今後の方針性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方針性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町閥与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	C 削減の余地が大きい
総合評価	I 拡充(事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	個別施設計画を適切に更新し、計画的な維持管理を行う。	③取組の課題	施設の統廃合等、積極的に検討していく必要がある。
②R6年度に実施した取り組み	個別施設計画に基づき、適切に維持管理を実施するとともに、個別施設計画を更新した。また未利用地、用途廃止施設の売却・賃貸を検討した。	④今後の改善計画	未利用地、用途廃止施設の売却・賃貸による収益の確保の検討を進める。